

第3回地域フォーラム

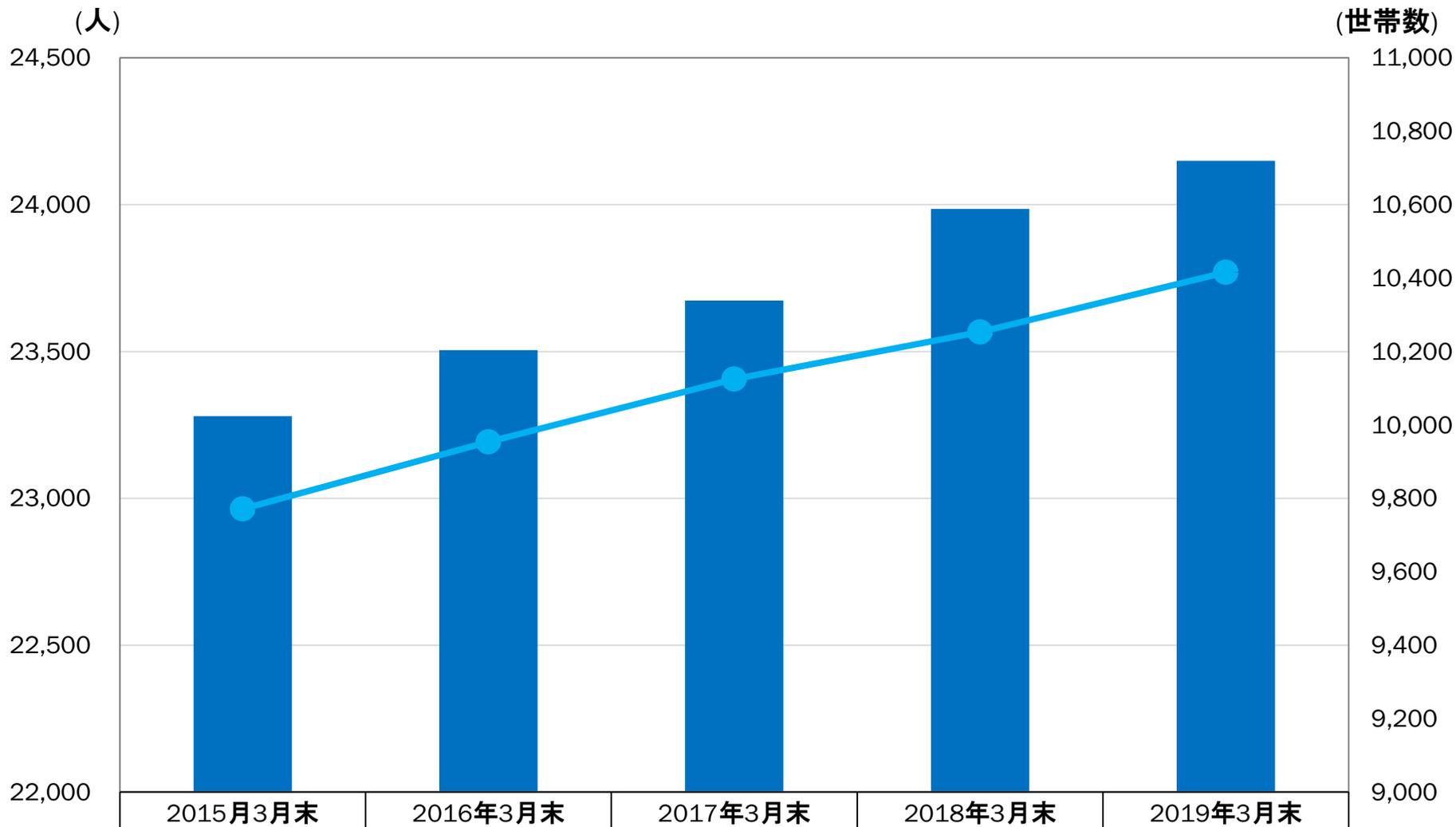
王寺町発展ビジョン

30年後も発展を続ける王寺の将来ビジョン

令和元年9月7日（土）

王寺町長 平井 康之

王寺町の人口推移（住民基本台帳）



■ 人口総計	23,280	23,505	23,674	23,986	24,149
● 世帯数	9,771	9,954	10,125	10,253	10,416

18年後にリニアで首都圏と繋がる



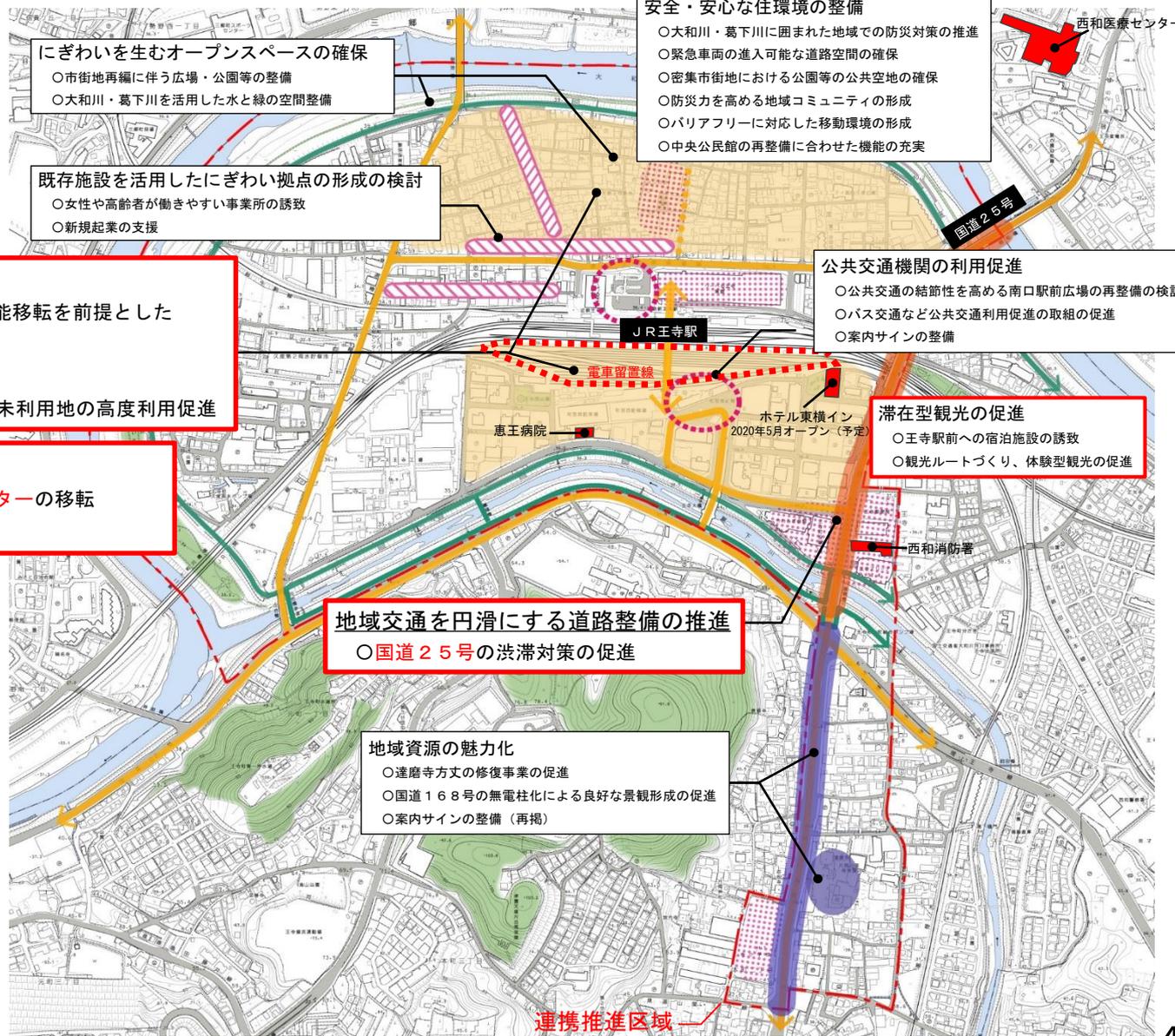
- 2037年 全線開業予定
- 中間駅奈良市附近
- 王寺～品川 約80分

- ◎さらなる利便性向上↑↑↑
- 観光誘客の強化
- 職住近接都市

★王寺駅周辺地区まちづくり基本構想

まちづくりのコンセプト： 西和地域の中核となる拠点機能の強化

人口減少、高齢社会が進展する中、王寺駅の公共交通機関の結節性の高さを活かし、「安全・安心」「暮らし・活力」「観光交流」「利便性」をテーマとして、駅周辺の拠点機能を強化し、活力あふれる西和地域の拠点都市を目指す。



安全・安心な住環境の整備

- 大和川・葛下川に囲まれた地域での防災対策の推進
- 緊急車両の進入可能な道路空間の確保
- 密集市街地における公園等の公共空地の確保
- 防災力を高める地域コミュニティの形成
- バリアフリーに対応した移動環境の形成
- 中央公民館の再整備に合わせた機能の充実

にぎわいを生むオープンスペースの確保

- 市街地再編に伴う広場・公園等の整備
- 大和川・葛下川を活用した水と緑の空間整備

既存施設を活用したにぎわい拠点の形成の検討

- 女性や高齢者が働きやすい事業所の誘致
- 新規起業の支援

民間活力による拠点施設の整備

- 駅南側における電車留置線等の機能移転を前提とした跡地の有効利用の検討
- 王寺駅前への商業施設の誘致
- 都市計画の規制緩和などによる低未利用地の高度利用促進

地域医療の充実

- 地域医療の核となる西和医療センターの移転も含めたあり方の検討

公共交通機関の利用促進

- 公共交通の結節性を高める南口駅前広場の再整備の検討
- バス交通など公共交通利用促進の取組の促進
- 案内サインの整備

滞在型観光の促進

- 王寺駅前への宿泊施設の誘致
- 観光ルートづくり、体験型観光の促進

駅北エリア

防災機能を強化し、魅力の向上を目指す。

駅南エリア

民間活力を活かした拠点機能の集約・向上を目指す。

地域交通を円滑にする道路整備の推進

- 国道25号の渋滞対策の促進

地域資源の魅力化

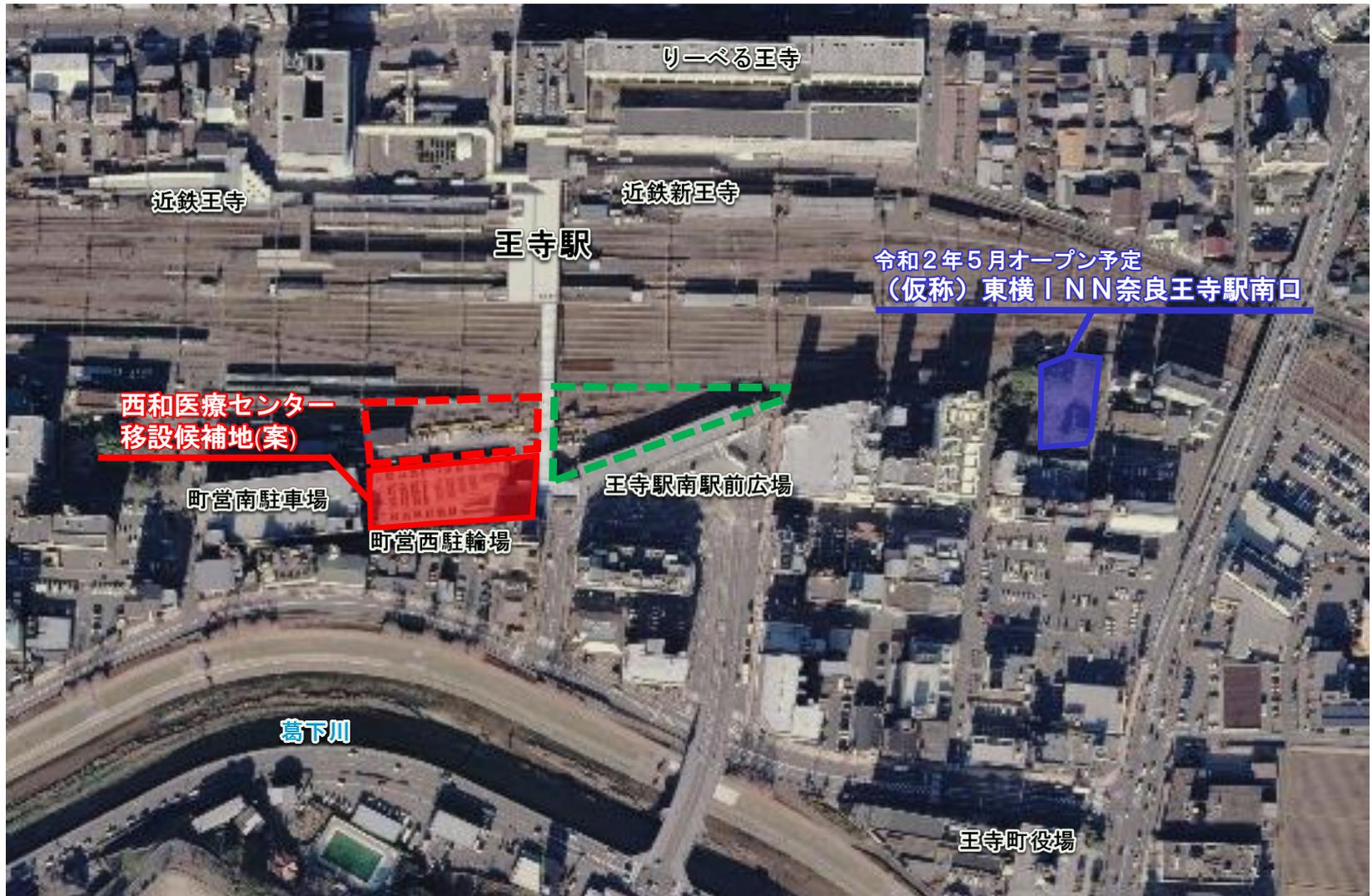
- 達磨寺方丈の修復事業の促進
- 国道168号の無電柱化による良好な景観形成の促進
- 案内サインの整備（再掲）

■凡例

	安全・安心な地域づくり まちの拠点づくり		駅前広場
	にぎわいの形成		公共施設
	交通ネットワークづくり		公園・緑地
	地域資源の魅力づくり		
	主な道路ネットワーク		
	川辺のジョギングロード		

『奈良県と王寺町との「まちづくりに関する基本協定」を平成30年5月22日に締結』

王寺駅周辺の将来ビジョン



宿泊施設誘致

令和2年5月オープン予定

客室数：191室
建物：9階建
高さ：31m



(仮称) 東横INN奈良王寺駅南口 完成予想図

都市の将来像

【中心拠点】

王寺駅周辺地区を西和地域の「中心拠点」として位置づけ、医療・福祉・子育て、商業、事業所（オフィス）、宿泊、居住、金融、文化、行政サービス機能などの多様な高次都市機能を集積し、拠点都市としての「求心力」を高めます。



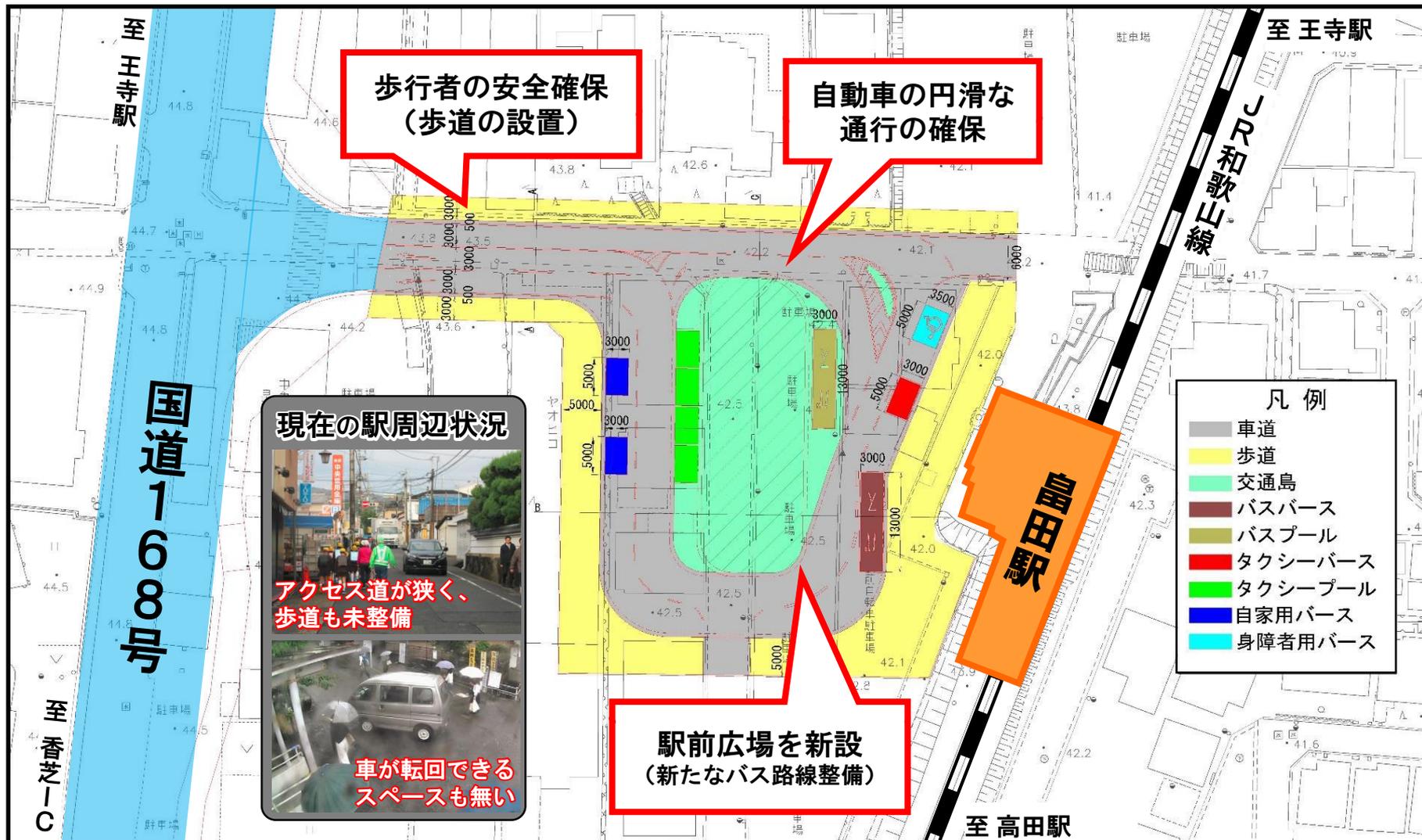
【広域連携軸】

国道25号と国道168号を「広域域連携軸」と設定し、4車線道路による広域交通ネットワークの強化を図ります。

【地域拠点】

伊土駅周辺地区は、「すむ・奈良・ほっかつ！」移住プロジェクトの取組など周辺地域の開発可能性を見定めながら、交通結節点としての利便性向上のため、都市施設の整備や、バス路線網の再編などを進めます。

畠田駅前広場の計画概要



ご静聴ありがとうございました。

